



入会のご案内

社団法人 群馬県接骨師会

入会までの手続きの流れ

1. 入会希望の旨を会事務所へ連絡
2. 入会申込書と柔道整復師届を会より送付
3. 入会申込書等を受理後、会長面接日時を決定
4. 会長面接後、必要書類の説明を受ける

その後の手続き

本会正会員の資格は所定の入会金及び会費の納入により発生しますので、必要書類提出時にご持参ください。

尚、入会金につきましては、分割納入できます。

入会の基準

群馬県内に住所及び施術所を有する柔道整復師又は県内に就業する柔道整復師で本会の目的に賛同される方

社団法人 群馬県接骨師会

〒371-0022

群馬県前橋市千代田町1丁目1番8号

TEL 027(234)2323 (代表)

FAX 027(234)2342

E-mail: gunma@sekkotuin.or.jp



日赤と連携

「群馬県接骨師赤十字奉仕団」として、全会員を日本赤十字社群馬県支部（以下、日赤）へ登録。日赤からは、補助金と全会員に奉仕団バッジが寄贈され、本会では救援・救護活動する際の腕章を作製し、全会員に配布、災害時などの緊急救助隊の一員として出動しています。

全会員で取り組む 公益活動

防犯に一役

群馬県警察本部との連携で、全会員の施術所の入口に、「みんなをまもる接骨院・かけこみ110番の家」の看板を取り付けています。子供や女性、お年寄りが犯罪等の被害に遭い、かけ込んだときときには、被害者を保護し警察へ通報を行います。

休日当番



前橋・伊勢崎・太田・桐生・高崎・富岡では、地域住民の健康維持と休日での緊急な外傷の応急手当の必要性を重視し、休日当番制を実施。『休日当番接骨師』として県内最大発行部数を誇る地元紙の上毛新聞と、朝日・読売・毎日・産経の4大新聞の群馬版や市町村の広報紙、さらにはタウン誌にも掲載されています。

ようこそ群馬県接骨師会へ

日本一安い群接ソフト

月々のレセプト請求における負担を少しでも軽減するため、レセプト請求ソフトを開発し、会員の皆様に安価で提供しています。

柔道場をかねる多目的ホール

地域住民の避難所として利用可能な多目的ホールを所有しています。講演会や会議に使用。青少年の健全育成を目的に柔道指導も行っています。



楽しいな利用分量配当

群馬県柔道整復師協同組合と密に連携し、包帯や固定材料の共同購入、また生命保険料などを協同組合を通して支払いをしますと、利用金額に応じて配当金が加算されます。

保険取扱指導の開催

業務に直結した保険請求の適正な指導を行っています。また、定期的な保険取扱講習会を開催し、保険知識の共有をはかっています。

学術向上の手助けを

技術の研鑽、資質の向上をはかるため、学術講習会を実施。また様々な講師を招いた講演会も開催しています。

全国に誇れる福利厚生

全国に誇れる福利厚生として、結婚祝い金や出産祝い金を贈呈しています。

地域へ貢献

百歳体操

高齢者の怪我・老化予防を目的として、「百歳体操」を指導、実践。これは当会オリジナルの体操であり、「百歳まで長生きできる元気な体をつくらう」という趣旨で、「誰でも行うことができ、安全かつ楽しく効果のある運動」を合言葉に高崎地区の会員が考案しました。

介護関連

介護保険制度創設に合わせて、協同組合で接骨師介護センターを設立し、要介護者の自立支援を支えています。地域支援事業の介護予防として、前橋市・伊勢崎市は百歳体操を実施し、板倉町では独自の体操を指導しています。

スポーツ大会の救護

高体連主催の柔道大会に会員を派遣して、救護にあたっています。また、各地域主催のスポーツ大会などに救護員として参加しています。

休日当番